



平成25年度補助事業等実績報告書

平成26年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市

補助事業者等 団体名 東 山 会

代表者名 会 長 吉 岡 昭 子

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成25年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	277,400円
補助金等領収済額	金	277,400円
補助金等領収未済額	金	0円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和59年 4月 1日
	構成員	198人(賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別紙のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書(実績用)

1 会議開催内容(総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月 7日	役員会・班長	25年定期総会並びに観桜会について	19人
4月 20日	定期総会・観桜会	24年事業、決算報告、25年度事業、予算案等	56人
6月 12日	役員会・班長	夏の研修旅行、健康教室について	22人
7月 11日	役員会	秋の研修旅行、北地協第2ブロック研修会	18人
11月 22日	役員会	26年新年交礼会について	10人
12月 18日	役員会・班長	役員研修会、反省会、次年度計画について	23人
1月 15日	26年新年交礼会	26年新年交礼会開催	48人

2 事業内容(生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容(事業名・実施場所)	助成金を受けた事業 ○印	参加人員
4月 24日	北地協第42回定期総会(亀田福祉センター)		3人
6月 17日	東山会夏の健康教室(駒ヶ岳ちゃっぷ林館)		38人
7月 16日	北地協・パークゴルフ大会(桔梗高台パーク場)		11人
7月 18日	東山会夏の研修旅行(一泊二日・奥尻島)		30人
8月 3日	ふれあい東山祭(赤飯作り販売) 協賛		22人
8月 28日	函老連第49回老人福祉大会(函館市民会館)		24人
9月 20日	北地協創立40周年記念老人福祉大会		33人
10月 11日	東山会秋の研修旅行(一泊二日ホテル恵風)		25人
11月 10日	東山会親睦麻雀大会(東山町会会館)		22人
11月 12日	北地協第2ブロック研修会(陣川あさひ)		10人
11月 28日	東山会・秋の研修会(東山町会会館)		91人
12月 8日	東山町会ふれあい餅つき大会(東山小体育館)協賛		14人
1月 17日	北地協新年交礼会(湯元 啄木亭)		6人
1月 29日	函老連新年交礼会(湯の川花びしホテル)		4人
2月 22日	函館市社会福祉大会(総合福祉センター)		5人
3月 3日	東山小学生と「昔の遊びについて」交流会(体育館)		19人
3月 27日	春の湯治の会(弘南観光主催) 田沢高原温泉		10人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書
(平成25年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ②-①	内 訳
会 費	396,000	396,000	0	1人 2,000円 × 198人
市 補 助 金	277,000	277,400	400	(均等割) 1クラブ*20,000円. (会員割) 1,300円 × 正会員数
寄付金その他の収入	105,000	98,000	△ 7,000	事業収入90,000円寄付金8,000円
繰 越 金	4,000	4,200	200	
合 計	782,000	775,600	△ 6,400	

※補助金の内訳

(4月1日現在の正会員数)

$$20,000円 + 1,300円 \times 198人 = 277,400円$$

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。
(均等割(20,000円)と、会員割(1,300円 × 正会員数)を加えた額であること。)

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。(例えば、寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入などをいいます。)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会 議 費	70,000	70,500	△ 500	総会 1回、役員会 7回、
事 業 費	520,000	517,000	3,000	町内会行事協賛、研修旅行、
事 務 費	56,000	55,000	1,000	切手代、コピー代、 函老連負担金 <small>51,520円(補助対象外経費)</small> <small>50,520</small>
慶弔・交際費	83,000	80,000	3,000	香典、祝金、 (全額補助対象外経費)
積 立 金	50,000	50,000	0	創立30周年式典(平成26年開催)
予 備 費	3,000	0	3,000	
合 計	782,000	772,500	9,500	

収支差引額

3,100円

【項目の説明】

- ① 会議費
総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。
- ② 事業費
奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。
- ③ 事務費
会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。
- ④ 慶弔・交際費
会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)
- ⑤ 積立金
10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。
- ⑥ 予備費
決算額については、0円となります。